

将来ビジョンの 発信について

手島 秀美 議員
(未来フォーラム)

◆狭山市は財政が厳しいということから行財政改革に取り組み、様々な事業について見直しを行っています。なぜ行財政改革を進めるのか、その目的が市民の皆さんには伝わっていないような気がいたします。行革を進めた後は「こんな街にします」といった市民への発信が必要ではないか。

市長 緑と健康で豊かな文化都市の実現を目指し、市の施策、事業を実施していることを、市民に十分理解してもらうため、市民懇話会、広報、ホームページ等を活用し、将来ビジョンを、これまで以上に継続的に発信していく。



◆市職員の勤勉手当の運用拡大を

ボーナスと併せて支給されている勤勉手当は、勤務成績に応じて支給すると定めています。実態はプラス加算しかありません。実績・実務経験とも豊富な課長職以上については、マイナス加算も導入すべきでは。

市長 昨年の人事院勧告では、給与構造改革が具体的に示され、勤務実績を的確に反映する上での基本となる人事評価制度の整備も指摘されている。当市においても、人事評価制度の構築に向け、内部検討組織において勤勉手当の支給額の格差拡大について検討していく。

◆都市計画道路、入間柏原線について

入間柏原線は、笹井地区より柏原地区を通過する幹線道路であります。現在、柏原ニュータウンを通り抜けたあと右にカーブし、鯨井狭山線へとつながっています。

県道鯨井狭山線の柏原付近は幅員が狭いため、安全な歩道が確保されておらず、歩行者や自転車は大変危険な状況にあります。都市計画道路である入間柏原線が昭代橋までつながれば、北部地域の東西方向のアクセス道路として市民生活の安全性と利便性が向上しますが、現在の進捗状況は。

まちづくり推進部長 入間柏原線は現47%の用地取得率であり、県の厳しい財政状況から停滞状況であるが、早期に整備推進すべき路線として、引き続き県に要請していく。

一 般 質 問

レジ袋有料化への対応

吉池 美耶子 議員
(未来フォーラム)

◆買い物袋持参の推進

平成19年度4月より容器包装リサイクル法が改正されレジ袋の有料化が現実のものとなってくる。年間一人約300枚も消費されていると言われているこのレジ袋の削減のため、当市は地道な活動を続けてこられた。最近の買い物袋持参率の推移は。現在のPR活動の状況は。ごみ減量推進員の役割はどのようなものか。全国に先駆けてノーレジ袋デーを制定してきたが、来年度に向けて新しい法律の下での事業者の対応をどのように考えておられるのか。

環境部長 買い物袋持参率の推移は、14年度24%、15年度51%、16年度17%、17年度23%という状況である。現在、啓発チラシの配布、店舗等へのポスター掲示などのPR活動をしており、廃棄物減量等推進員にはモニター調査等の協力を要請している。また、リサイクル法の改正に向け、事業者、市民、市が協力してレジ袋の削減等容器包装の排出抑制に取り組む体制を検討していきたい。

市庁舎食堂の生ごみリサイクル



市民や職員が現在、生ごみリサイクルの協力を懸命にしているのに、足元の食堂がリサイクルをしていないのは市民に納得が得られない。早急な取り組みを。

環境部長 現在、食堂の生ごみ排出量は半減している。今後も生ごみリサイクルへの理解協力を促していく。

パブリックコメント 平成18年度の実施予定と伺っているが導入にあたっては、従来の施策決定の手法とは根本的に変わり、市側も意識改革が伴うと思うが、市が期待するものと基本的な考え方を。審議会等においての実施は、どのようにお考えかワークショップ方式等の手法も取り入れられるのか。

市長 市民の意思決定過程への参加は、極めて重要な手続きと考えている。
総合政策部長 審議会等が市民の意見を求める場合は、速やかに実施されるものと考え。ワークショップ方式については更なる研究をしていきたい。

まちの再生に、 まちづくり機構を

伊藤 彰 議員
(未来フォーラム)

◆狭山市駅西口地区市街地再開発事業の認可を目前として、いよいよ狭山市の中心市街地全体の活性化について具体的なプランを考えていかなければなりません。市と地域住民の力によって、再開発事業がまちの再生につながる、そのような取り組みが必要です。

再開発事業が行われることによって同時に解決されなければならない諸問題について、市はそれぞれのように考えているのでしょうか。

例えば、①接続される都市計画道路及び周辺道路の1階部分の店舗誘導策について、②歩行者専用となる予定の狭山坂の延長する現駅前通りの扱い方について、③同じくバス路線についてなど、周辺事業者や地域の意見調整が必要の問題が沢山あります。

(7) ④このような意味から考えて、中心市街地の着実な発展の仕組みづくりのために、更にステーションビルの今後の在り方も含め、西武鉄道の協力を求めながら、地域の関係者を集め、まちづくりについて話し合う「まちづくり機構」の形成が必要だと思います、市のお考えはいかがでしょうか。



再開発後の狭山坂市民広場 (仮称)

まちづくり推進部長

①商店街の意向を考慮し、個性的で魅力ある商業空間形成に向けた誘導策を検討したい。

②安全な歩行者空間確保に向けた検討を進め、地域の方々の初めとした市民の理解と協力を得て、環境整備に努めていく。

市民部長

③バス会社では現在の路線を基本に経済的ルートを考えていることだが、今後、安全面や利用者の利便性に考慮し、地元商店街の方々の意見も聞きながら、バス会社と十分協議していく。

市長

④平成17年度に狭山商工会議所を事務局とした中心市街地活性化計画に関する検討準備会が組織され、まちづくり協議会発足に向け着手したところである。

西武鉄道には駅舎橋上化を契機とした建物更新等において、まちづくりにも配慮してもらえよう、更なる理解と協力を求めていく。

一 般 質 問

男女共同参画社会の 強力な推進を！

高橋フランクソン久美子議員
(無所属)

◆男女共同参画社会

男女共同参画社会の実現は子育てを社会化し、女性の労働を増やし、少子化や将来の労働不足に歯止めをかける重要な施策です。男女の固定的性別役割分担(もっぱら夫は外で働き、妻は家事、育児にかかわる)の解消は、女性が労働を肩代わりすることで、男性の長時間労働の弊害をなくし、男女が家庭、地域、社会での責任を分かち合い、協力できる場所と時間を作り出します。

狭山市は男女共同参画条例を制定し、その実現に率先して取り組むべきですが、市長のお考えはいかがですか。また、現在の女性の審議会等への参画状況はいかがですか。

男性のジェンダー(従来型男性像)



に対する思い込みが、四、五十代男性の自殺や熟年離婚などの原因のように言われていますが、男性のジェンダーについての市長のお考えはいかがですか。

市長 条例制定に関して、男女共同参画社会推進市民会議から意見を伺って行く。また、性別による固定的役割分担の意識解消に向けては、各種講座等を実施していく。

総務部長 審議会等の女性委員の割合は29・5%である。

◆子育て

①子育て支援への取り組みは急務です。支援計画の進捗状況はいかがですか。

②来年に迫った幼稚園廃園後の施設利用の検討状況はいかがですか。

③幼保一元型、いわゆる「認定こども園」を設立したらどうですか。

福祉部長 ①各種施策の取り組み状況を各所管に照会しているところであり、今後、市民にも公表していく。

学校教育部長 ②早期に廃園後の利用計画を策定したい。

市長 ③今後の課題と認識し、幼児数の推移等を見極めていく。

◆狭山市駅西口開発

①権利者への事業中の対応を伺います。

②公益施設建設にあたり、市民参画をどう図りますか。

まちづくり推進部長 ①商業活動をできるような仮設店舗を設置予定である。

②施設内容を早い段階で市民にお知らせし、改善点等の意見を伺っていく。

国民健康保険の減免について

大沢 えみ子 議員
(日本共産党)

◆現在狭山市では44・2%にのぼる世帯が国保に加入しています。必要の人に適切な減免制度の適用をお願いしませ

①税の減免にしても、医療費一部負担金の減免にしても、狭山市ではほとんど利用がありません。この理由をどのようにお考えですか？

②医療費の一部負担金の減免制度について、熊谷市では552件(1019万円)行っています。当市の利用状況についてお願いします。

③火災の際の減免について、「災害のあった月から〇期分を減免対象とする」などの運用ができないでしょうか。

④一般的な条例に見られるような「その他、市長が特別に認めるもの」の一文を盛り込み、必要な場合に適切な運用ができないでしょうか？

市長 ①納税相談によって、分割納付等していただいた結果であると考えている。③保険税の賦課期日が定められていることなどから、年度を越えての運用は適当でないと考えている。④減免は負担の公平性という観点から、限定的に取り扱うべきものであり、条例

に盛り込むことは考えていない。

福祉部長 ②一部負担金の減免については現在のところ実績はない。

◆医療費の一部負担金の減免について適用基準が生活保護基準の1・4倍とのことですが、標準世帯ではどのくらいの金額ですか？

福祉部長 夫婦と子供1人の世帯で試算すると、住宅家賃4万5000円で設定した場合、26万7050円以下が対象になる。

◆短期保険証、資格証明書の発行①それぞれの発行状況はどのようになっていますか？

②短期保険証の更新時に納入する金額について規定はありますか？

福祉部長 ①平成18年6月現在での発行状況は、短期保険証が146世帯、資格証明書が74世帯である。②特段定めていないが、滞納金額の2分の1以上を納付いただいた場合は通常の保険証に切り替えている。



わかりやすい お知らせを

一般質問

学校統廃合・給食・土地売却・基地

猪股 嘉直 議員
(日本共産党)

◆小中学校の統廃合は、財政的側面から追求するのではなく、あくまで教育的観点から考えるべき。教育長の考えは？また、対象となる学校と、進捗状況は？

教育長 統廃合には教育目的の実現等の観点から取り組んでいく。入間、狭山台地区で小学校2校、中学校1校の統廃合を進めたいと考えており、現在、全体計画の検討を重ねている。

◆学校給食センター建て替えと、調理部門を民間委託にする計画がある。民間業者は利益追求のため、食材購入もやりたいとの考えがあるが、食材の購入は市が行なうことを買いてほしい。考えは？建て替えについての地元住民への今後の説明は？

教育長 食材購入は市が実施していく。給食センター建設は進捗状況に応じ、地元住民に説明していく。

◆柏原中学校隣接の未利用地の売り払い計画がある。この土地は地元自治会からは図書館などの建設要望等が出されていた。また、市としても公共施設の建設を考えていた。どうして売り払いの対象になったのか？今後どのよ



売却計画のある柏原中学隣接地

うにしようとしているのか？地元の見をどう聴取するつもりか？

市長 売却は行政改革プランの指針に基づき判断した。隣接する所有地の活用は地元意見も含め、多角的、長期的に議論し方向性を出したい。

◆基地騒音に対する防音工事について、工事対象の拡大を。特に線引きのあとに、当該地に來られた方の家も対象に。また、機能復旧工事は住民の要望を聞き入れ実施をするよう、働きかけを。

自衛隊人間基地で行われた公開訓練の目的は、訓練の内容は国民保護法との関係は？

消火訓練に利用している油の量は？環境に良いものに替えたか？

総合政策部長 住宅防音工事等については既に要望している。公開訓練は救難活動事例の内容を紹介するためのもので、国民保護法とは関係ない。

消防長 環境に留意した燃料を1回の訓練で2000ℓ使用している。

介護保険・ 大型店の進出計画

広 森 すみ子 議員
(日本共産党)

◆サービスを低下させないで！

4月から改定された介護保険法により、要支援1(旧要支援)、要支援2(旧要介護1の大部分)という認定が新設され、その対象者には「新予防給付」という制度が作られました。新予防給付では、ヘルパーによる生活援助や車いす、介護ベッドなどの福祉用具の貸与が制限されるため、利用者から不安や戸惑いの声が寄せられています。サービス切り捨てにならないよう利用者の生活実態に合わせた対応を望みます。

福祉部長 必要なサービスは従来通り利用できることになっている。また、福祉用具の貸与も可能である。

◆ケアプランは作れるの？

新予防給付のサービスを受けるにはケアプランが必要です。国はケアプラン作成の報酬と人数を制限したため、事業者は人的にも財政的にも困難になると思われますが、ケアプランを作る体制は十分ですか。また訪問リハビリ、ショートステイなど介護サービスの基盤整備の見直しを伺います。

福祉部長 ケアプラン作成は委託業者

が対応しているが、制限実施後も支障はない。基盤整備としては、ショートステイ30床を新たに整備予定である。

◆大型店出店とその影響

県道東京狭山線と東中学校の間に計画されている大型店の概要及び出店に伴う安全対策、教育環境対策、既存の商店に及ぼす影響について明らかにしてください。「まちづくり」の観点から大型店の立地を調整する「条例」を検討すべきではないか。

建設部長 規模は開発面積約5・53ha、店舗面積約1万2600㎡、駐車場852台であり、オープンは平成19年秋頃を予定している。

市民部長 来客数1日当たり5千人以上を見込んでいます。周辺地域には影響を及ぼすことのないよう要望している。

市長 既存店への影響も考えられるが、市として小売店舗を支援していく。また、商業のまちづくりに向けては、総合振興計画等を軸に推進を図っていく。



東中学校隣接の大型店出店予定地

一 般 質 問

入間川の河川整備と 工業振興

内 笹 井 務 議員
(日本共産党)

◆入間川と一体になったまちづくりの推進について

①入間川の自然を生かし、「回遊性」のある街づくりは、どのように進められてきたか。また、今後の計画はどのようなことが予定されているか。

②入間川に向けて、人の流れを作るための歩道整備など、街づくりについての考え方については。

市長 ①電線地中化事業等を実施してきたが、今後とも快適に過ごせる環境を整えていく。②市民広場や歩行者空間の整備に取り組んでいく。

◆入間川の河川整備について
①入間川右岸について、鶴ノ木から奥富にかけて散策などができるよう整備して欲しいという声が寄せられています。入間川右岸の整備計画は。

②左岸側を中心に整備は大分進んできましたが、一歩進め、自然を生かした「河川敷公園」としての整備の考えは。
③河川整備としては、水質浄化、草刈、水害対策、魚道整備なども重要な課題です。これらの状況は。

建設部長 ①鶴ノ木運動公園から上奥富運動公園までの間に散策路を整備す



新富士見橋から見た入間川右岸

る。③草刈り、水害対策については、今後とも県に要望していく。

市長 ②人々が集い、憩える空間の整備に取り組んでいく。

環境部長 ③水質浄化のため、県や上流の市と連携を図っていく。

◆工業の振興について

市内自動車企業から寄居町に新工場を建設するとの発表がありました。

①企業から狭山市はどのような説明を受けているか。新工場の立ち上がり後、狭山市の工場はどのような生産規模となると説明を受けているか。

②狭山工場からの異動もあるとのこと、従業員の人数が減少すれば、当然、狭山市の将来に大きな影響があるのでは。
③法人市民税、固定資産税など税収減の影響は。

市長 ①狭山工場の生産台数、従業員数等の規模は現状を維持したいとのことであった。②③税収も含め、特段の影響はないものと認識している。